



雁歌学報

宮城県伊具高等学校
〒981-2153 伊具郡丸森町雁歌51
電話 0224-72-2020 FAX 0224-72-1322
ホームページアドレス <https://igu.myswan.ed.jp/>

回覧

令和4年度も前期を終え、後半戦へ！！

令和4年度も早いもので半年が過ぎました。この期間も新型コロナウイルス感染に気を遣いながらの学校生活となりましたが、教育活動は計画通り進めることができ、その様子はたびたび新聞等にも取り上げられ、地域の皆様以外にも知っていただくことができました。本校は4つの専門教育の系列を持つ総合学科の高校です。それぞれの系列はその専門性を活かし、地域の方々にご協力を賜りながら、地域の力になるべく様々な取組を行っております。この夏、3年ぶりに開催された「齋理幻夜」でも情報系列の生徒が総司会を担当させていただくなど、貴重な学習の機会を与えていただきました。

この「雁歌学報」ではこれからもそんな本校の活動を紹介して参ります。後期もご愛読の程、よろしくお願い申し上げます。

○進路決定に向けて

8月24日（水）の夏休み明け初日から8月30日（火）までの5日間、丸森ロータリークラブの方にご協力いただき、模擬面接を行いました。外部の方との面接とあって、生徒たちは緊張した面持ちでした。9月5日（月）から9月9日（金）は、面接強化週間とし、更に先生方と面接練習を行いました。

そして、9月16日（金）からは就職試験が始まりました。また、進学希望者は、AO入試と呼ばれる入試がまず、始まっています。

今が勝負どころです。しっかりと、自分の力を高め、その力を発揮してくれることを願っています。



○インターンシップ

2年次では、9月3日（土）から7日（火）までの期間のうち3日間のインターンシップを実施しました。今回は、丸森町をはじめ、角田市などの約30か所の事業所にお世話になり、ご指導をいただきました。生徒たちは、多様な仕事内容に触れ、その厳しさ、やりがい、魅力を肌で感じ、充実した時間を過ごすことができたようです。普段の授業では得られない学びを得ることができたことは、今後の進路活動に必ず生きてくるはずです。御協力頂きました皆様、誠にありがとうございました。



食品スーパー



縫製工場



部品製造工場

○家畜審査競技会肉用牛の部 優秀賞受賞

8月2日、みやぎ総合家畜市場にて、宮城県農業クラブ家畜審査競技会肉用牛の部が行われました。家畜審査競技会とは家畜の骨格を始めとする体型や成長度合い、資質などを見たりさわったりしてより良い家畜を選び、順位付けする競技です。よい家畜を見極めることができることは健全な畜産経営に結びつくため、伯楽として活躍する素質があります。本校からは1年生の八島遥斗君と芳賀瑛璃花さんが出場しました。競技は個人戦と個人戦の成績を各学校合わせた団体戦が同時に行われました。肉用牛の担い手研修会の集中力を切らさず競技に臨み、個人戦では1年生ながら八島遥斗君が全体の2位に入る優秀賞に入りました。芳賀瑛璃夏さんも賞こそ逃したものの、初めて見る牛に臆することなく大健闘しました。来年はさらに上位を目指し努力をして、表彰台を独占して欲しいです。



○サイクルフェスタ丸森2022でスイーツ販売します！

3年次の課題学習で、町内産黒米米粉を使用した商品開発を行っています。実際に市場調査を行い、黒米米粉特有の色と風味をいかした、お客様に喜んでもらえる商品を考えてきました。そして、何度も試作や話し合いを重ねてついに商品化をすることができました。

今年度も「川のほとりのコーヒースタンド カワカフェ」さんにご協力を頂き、10月1日（土）10：30～サイクルフェスタ丸森2022会場（丸森町役場前）にて「黒米米粉のブラウニー」を販売します。現在は、当日の販売で使用するPOPの作成等の準備を進めています。



○きくらげ栽培&販売に挑戦！！

1年2組 佐藤 征哉（写真右端）

私は、元秀君に誘われきくらげ栽培に参加しました。この取り組みの目標は角田市枝野地区の活性化です。なかなかきくらげになじみがないと思いますが、栽培方法は水やりだけなのでとっても簡単です。道の駅で販売を行い、お客さんがみんな親切で良い経験になりました。

1年2組 門馬 元秀（写真左から2番目）

きくらげは地域の農家さんから苗を譲っていただき、栽培は家で行っていました。家での栽培は苦勞し、ちょうど良く栽培環境を保てる場所が限られ、一度でも水やりを忘れると乾いてしまうので大変でした。また、直接販売やお店に卸すことを経験し、お店に卸す際、価格交渉を行うことが取り組みの中で一番大変でした。



○2022 伊具高祭のお知らせ

一般公開日：10月29日（土）9:30～14:00

内容：文化発表、クラス展、各系列の展示（校舎内）、系列による販売（校舎外）

一般公開日の校舎内への入場にあたっては、事前に入場券を配布いたします。配布の対象は、保護者の方、地域の中学生のみなさんです。配布方法は、後日ご案内いたします。成果発表の場になりますので、是非お越し下さい。

なお今年は、屋外で行う生徒作品及び農作物の販売を、地域の方にも開放いたします。屋外の販売のみの利用は、事前の連絡及び入場券は不要です。限定的な形にはなりますが、ぜひご利用ください。



～ 私が高校生だった頃 ～ 宮城県農業高校 教諭 池田 友利 毎月、卒業生の方に寄稿していただき掲載します。

母校には在学中3年間、職員として5年間お世話になりました。高校時代は両親や先生方・友人に助けられながら、様々なことに挑戦できました。

在学中、農学系列に所属し地域資源について学んだり、農業クラブ会長として蔵王自然の家で他校と交流したり大会に出場したりと様々な活動をやらせていただきました。この機会がなければ教員になろうと思わなかったです。新しいことに挑戦する気持ちを持たせてくれたのも高校時代があったからこそだと感じています。私は来年度、新しいことに挑戦しようと考えています。皆さんも今できることに懸命に取り組み挑戦することを忘れないようにして欲しいと思います。

※ この学校通信は本校ホームページにも掲載されています。本校HP：<https://igu.myswan.ed.jp/>